

# リフラクトリーセラミックファイバー

保護具	中毒が発生した時の応急措置	取扱上の注意事項	生ずるおそれのある疾患の種類及び症状
<p>○適切な呼吸器保護具（防じんマスク等）、適切な保護手袋（ゴム手袋）、適切な眼の保護具（側板付き保護眼鏡、ゴーグル型等）、適切な保護衣（長袖作業衣）を着用すること。</p>	<p>○飲み込んだ場合…水で口をすすぎ、直ちに医師の診断を受けること。</p> <p>○吸入した場合…空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。症状が続く場合には、医師に連絡すること。</p> <p>○皮膚に付着した場合…多量の水と石鹸で洗うこと。症状が続く場合には、医師に連絡すること。</p> <p>○眼に入った場合…水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用して容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。症状が続く場合には、医師に連絡すること。</p>	<p>○屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。</p> <p>○使用前に取扱説明書を読み理解するまで取り扱わないこと。</p> <p>○粉じん・煙・ガス・ミスト・蒸気・スプレーを吸入しないこと。</p> <p>○この製品の使用時には飲食、喫煙は禁止。</p> <p>○取扱い後は手をよく洗うこと。</p> <p>○粉じんが発生させないようにする。</p> <p>○使用前に取扱説明書を読み理解すること。</p> <p>○すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。</p> <p>○粉じん・煙・ガス・ミスト・蒸気・スプレーを吸入しないこと。</p>	<p>○皮膚刺激</p> <p>○強い眼刺激</p> <p>○発がんのおそれ</p> <p>○呼吸器への刺激のおそれ</p> <p>○長期にわたる、又は反復ばく露による呼吸器の障害</p>